



のぼりべつ ななかまど



臨時

令和4年11月号

第18期 登別商工会議所役員体制決まる

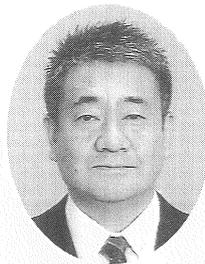


(学)登別立正学園
理事長



会 頭
木村義恭

興和工業(株)
代表取締役



副会頭鈴木高士

株式会社島中堂
代表取締役



副会頭齋藤正史

去る十一月一日、登別商工会議所会館にて第三百三十七回臨時議員総会が開催され、第十八期役員が選任されました。
また、当商工会議所議員顕彰規程に基づき、第十七期で退任した(有)川浪商事取締役会長川浪竹蔵氏と(有)川西燃料代表取締役川西悟氏の両氏に名誉議員の称号が授与されました。

第18期 登別商工会議所 役員名簿

- 常議員 上田朗大
- 常議員 尾形勝夫
- 常議員 家政貢一
- 常議員 草塩忠幸
- 常議員 小和田司
- 常議員 佐々木大志
- 常議員 須賀秀郎
- 常議員 竹内芳郎
- 常議員 中田信也
- 常議員 中牧昇一
- 常議員 西尾拓也
- 常議員 濱口竜雅
- 常議員 松崎英樹
- 常議員 南澤智子
- 常議員 宮澤智考
- 常議員 守屋聡
- 常議員 八木健司
- 常議員 横尾逸郎
- 常議員 吉田浩一
- 常議員 吉田武史
- 監事 黒崎清
- 監事 柴山徳雄
- 監事 八木橋俊輔

各部会の正副部長

- ◇商業部会
 - 部長 成田光男
 - 副部長 南丸文 成田商店
 - 寺島真一郎
 - 南アサヒ堂
- ◇食品部会
 - 部長 亀谷和人
 - 副部長 南かめや
 - 望月一延
 - 株式会社製麺所
- ◇工業部会
 - 部長 家政貢一
 - 副部長 北海道コンクリート工業 榎登別工場
 - 八木健司
 - 北海道曹達機株式会社
- ◇建設部会
 - 部長 草塩忠幸
 - 副部長 榎草塩建設
 - 守屋聡
 - 守屋建築(株)
- ◇観光部会
 - 部長 竹内芳郎
 - 副部長 登別温泉(株)
 - 安中美恵子
 - 南三平
- ◇飲食部会
 - 部長 名畑泰昌
 - 副部長 登別中央飲食店組合
 - 勝俣智
 - 勝勝また
- ◇サービス部会
 - 部長 石田佳久
 - 副部長 石田テレンレイ(株)
 - 澤田時人
 - 登別クリーンサービス(株)

第十八期 登別商工会議所役員・議員のご紹介

常議員
上田 朗大
株上田商会
代表取締役



常議員
尾形 勝夫
オール設備株
代表取締役



常議員
家政 貢一
北海道コンクリート工業株
登別工場 取締役工場長



常議員
草塩 忠幸
株草塩建設
代表取締役



常議員
小和田 司
株ビケンワーク
代表取締役



常議員
佐々木 大志
株北洋銀行登別支店
支店長



常議員
須賀 秀郎
株登別温泉観光ホテル
滝乃家 代表取締役



常議員
竹内 芳郎
登別温泉株
専務取締役



常議員
中田 信也
室蘭信用金庫幌別支店
支店長



常議員
中牧 昇一
株登別グランドホテル
代表取締役



常議員
西尾 拓也
クリーンビル開発株
代表取締役



常議員
濱口 竜雅
ドービー建設工業株
幌別工場 工場長



常議員
松崎 英樹
株北海道銀行登別支店
室蘭エリア統括室蘭支店長



常議員
南 智子
株第一滝本館
代表取締役



常議員
宮澤 智考
株栄和鋼業株
代表取締役



常議員
守屋 聡
守屋建設株
代表取締役



常議員
八木 健司
北海道曹達株幌別事業所
事業所長



常議員
横尾 逸郎
株有花善
代表取締役



常議員
吉田 浩一
伊達信用金庫わしべつ支店
支店長



常議員
吉田 武史
株有貴泉堂
代表取締役



監事
柴山 徳雄
柴山徳雄税理士事務所
所長



監事
黒崎 清
株(同)エトランジェ
社員



監事
八木橋 俊輔
のぼりべつ法律事務所
所長



議員
藤島 義一
株上田商事株
取締役管理本部長



議員
成田 光男
株(有)丸文 成田商店
代表取締役



議員
望月 一延
株望月製麵所
代表取締役



議員
三浦 真彦
株三協資源株
代表取締役



議員
柗木 一孝
株富士建設株登別支店
常務取締役



議員
中塚 信
株北都建設
代表取締役



議員
和田 浩一
株和田工務店
代表取締役



議員 トーホウリゾート株
代表取締役
唐神昌子



議員 株勝また
代表取締役
勝保智



議員 登別中央飲食店組合
組合長
名畑泰昌



議員 登別温泉ケーブル株
支配人
片桐俊次



議員 株アルアンドイー
代表取締役
伊藤淳



議員 (有)アサヒ堂
代表取締役
寺島真一郎



議員 石田テンレイ株
代表取締役専務
石田佳久



議員 株伊藤電機商会
代表取締役
伊藤光一



議員 株カムイ電子
代表取締役
内山英義



議員 (有)かめや
代表取締役
亀谷和人



議員 (有)カルルス温泉
専務取締役
日野拓郎



議員 川田自動車工業株
代表取締役
川田弘教



議員 (有)川浪商事
代表取締役
川浪哲也



議員 (有)邦商
代表取締役
小林貴秀



議員 小関デンキ商会
代表
小関哲哉



議員 サトウ精肉店
代表
佐藤信男



議員 (有)第一工芸社
代表取締役
山田純一郎



議員 株ダイヤクリーニング
代表取締役
中村文彦



議員 株東亜・ソロ・リフォーム
代表取締役会長
森貞吉



議員 登和石油株
代表取締役
和田卓士



議員 遠田建設株
代表取締役
遠田耕治



議員 野口観光株
代表取締役社長
野口和秀



議員 登別クリーンサービス株
常務取締役
澤田時人



議員 株林田建設
代表取締役
林田康光



議員 北硫建設株
代表取締役
芹川誠明



議員 北海電機販売株
代表取締役
藤澤幸作



議員 株松尾測量
代表取締役
松尾豪



議員 ユタカアルミ工業株
代表取締役
三上豊



議員 株ラルズホームストア
アーニス店 店長
四十万勝志



議員 株リフィット
取締役会長
山下克彦



第18期 登別商工会議所 会 頭 所 信

(要約版)

この度の議員改選により登別商工会議所会頭の職を重ねて担うこととなりました。

改めてその責務の重さに身の引き締まる思いを致すとともに、登別市の永続的な発展と地域経済の活性化、登別商工会議所の発展に向け、これまで以上に全力を傾注しなければと思いを新たにしております。

とりわけこの三年近く、世界を覆いつくしたコロナウイルスの災禍を思うとき、「いまここにある危機」の底深さと広がり、思いを致さざるを得ません。この災禍は、いまだ収束に至らず、先行きの不透明感さは増すばかりです。

—— 中略 ——
 そんな状況の中、登別商工会議所第十八期の始動にあたり、所信の一端を述べさせて頂きたいと思いますが、今、私の胸の内を去来

する言葉は、次の言葉です。

「いかなる犠牲、いかなる危険を伴おうとも、全ての危険の中でも、最も大きな危険は、何もしないということである。」

これは、第三十五代アメリカ合衆国大統領ジョン・F・ケネディの言葉です。

—— 中略 ——

このような中で持続可能な地域や事業を展開して行くためには、「負を正に」「マイナスをプラスに」すべく、果敢に挑戦することだと思っております。

「何もしない」ことこそ最も回避しなければならぬ「危機」と受け止めています。

—— 中略 ——

このような思いを背景に、私は、今後三年間の登別商工会議所活動を次の4つの視点で進めて参りたいと思っております。

視点の第一は、何よ

りも地域経済の持続的発展に向けた活性化への取り組みです。

外貨獲得と獲得した財の地域循環をどう構築するか。

—— 中略 ——

これまでも循環型経済の構築を目指して可能な取り組みを進めてきました。ウイズコロナ・アフターコロナ時代を見据えた新たな財の地域循環の仕組みとツールを構築する時です。

観光をキーワードに多彩なスタートアップ事業が展開される仕組みを総力を挙げて検討する必要があります。

—— 中略 ——

第二の視点は、登別商工会議所の組織機能のブラッシュアップです。

コロナの影響で行動が制約され、やもすると静かな会議主体の会議所活動でしたが、新たな時代における会議所機能の構築を目指

し、常議員の皆さんや部会・委員会のご協力を得て、課題解決型の会議所活動を進めて参ります。

—— 中略 ——

第三の視点は、いまだ十分とは言えないこの会員事業所におけるIT/IOT導入による生産性の向上です。とりわけ、小規模事業者の多いこの地域においては、未だ、十分に情報技術の活用が図られていない現状にあります。

国のDX(デジタルトランスフォーメーション)政策の動向を見据えながら登別版DXとして地に足の着いたIOT活用について事業者の皆さんと可能な取り組みを進めます。

—— 中略 ——

最後に、第四の視点は、本年、登別商工会議所は創立五十周年を迎えました。

コロナ禍の中で式典等は次年度へ延期する

こととしましたが、改めて会員総意でその日を迎え、次の五十年に進み続けて参りたいと思っております。

以上、十八期の始動に当たって所信の一端を申し述べましたが、厳しい経済情勢の下、引き続き「必要とされる商工会議所」「行動する商工会議所」「結果を作り出す商工会議所」をモットーに努めてまいります。会員の皆さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和四年十一月一日

第十八期登別商工会議所
 会頭 木村 義恭

全文は登別商工会議所ホームページ
[\(http://www.noboribetsu.ci.or.jp/\)](http://www.noboribetsu.ci.or.jp/)に掲載しています。

発行 / 登別商工会議所

〒059-0012 北海道登別市中央町5丁目6番地1
 TEL (0143) 85-4111 FAX (0143) 85-4199
 URL <http://www.noboribetsu.ci.or.jp/> Eメール info@noboribetsu.ci.or.jp